

# 桃山学院大学

## キリスト教論集

### 総目次

第 1 号

1965年 3月

---

発刊の辞 .....	山崎 謹一郎 (1)
リチャード・フッカーの国家観 .....	八代 崇 (4)
テルトウリアヌス・人とその教説 .....	栗原 真一 (21)
現代の経済問題と教会 .....	小谷 春夫 (56)
新約聖書解釈についての試論 .....	岡 精三 (70)
明治初期のプロテスタント伝道 .....	山口 光朔 (91)
(付録) 明治期伝道史関係欧文文献目録 .....	(106)
トロントにおける聖公会会議の意義について .....	藤間 繁義 (114)
書 評 .....	(135)

第 2 号

1966年 3月

---

自由主義経済学の底を流れるもの .....	三 辺 清一郎 (1)
景教異端とそのシリヤ語 QNŌMĀ に関する一考察 .....	木 村 信 一 (23)
聖公会—その組織, 教理, 礼拝 .....	植 村 信 久 (43)
近代性の意味するもの .....	岡 精 三 (63)
Boston Personalism .....	藤 倉 恒 雄 (81)
キリスト教社会教説の類型研究 .....	小 谷 春 夫 (91)
The Formation of Modern Japan and Protestant Christianity .....	山 口 光 朔 (103)
書 評 .....	八 代 崇 (113)
	藤 間 義 雄

デヴィッド・ヒュームとキリスト教 (1) .....	三 辺 清一郎 (1)
神の根底と私の根底 .....	山 内 貞 男 (18)
——エックハルト神秘主義の一考察——	
C・M・Sの日本開発伝道 .....	木 村 信 一 (29)
キリスト教無神論—神の死の神学— .....	植 村 信 久 (63)
「力」についての覚書 .....	岡 精 三 (79)
The Holy Spirit and the Trinity .....	Paul Tsuneo Fujikura (97)
S・キェルケゴール邦語文献目録 .....	阪 口 尚 弘(110)
書 評 .....	(148)

キェルケゴールの「沈黙」について .....	藤 尾 清 孝 (1)
スチュアート朝英国における教会と国家 .....	八 代 崇 (11)
——ウイリアム・ロードの思想と行動をめぐって——	
Reuel L. Howe の Dialogue Method について .....	藤 倉 恒 雄 (51)
黎明期のエキメニユカル・ムーブメント .....	藤 間 繁 義 (66)
——1850年を中心として——	
悟り (Buddh. γνῶσις) .....	栗 原 貞 一 (84)
仏教とキリスト教の領解について	
コールリッジのキリスト教社会理論 (1) .....	小 谷 春 夫(113)
書 評 .....	(122)

キリスト教神学と現代思想 .....	ウィリアム・テンプル著 (1)
	後藤 真訳
ウィリアム・テンプル博士 .....	八代 斌 助 (16)
ウィリアム・テンプルとエキュメニカル運動 .....	藤 間 繁 義 (28)
ウィリアム・テンプルの聖餐論 .....	八 代 崇 (53)
ウィリアム・テンプルの社会行動とその主張 .....	小 谷 春 夫 (92)
ウィリアム・テンプルの「世界」と啓示論 .....	柳 原 光 (114)

カントの宗教論 その1 .....	浅 田 宏 (127)
C・M・S・の日本初期伝道	
——忘れられた宣教師モンドレルの教育事業 .....	木 村 信 一 (153)

## The Fourth Gospel and William Temple's Religiousness

Mark S. Oka (1)

William Temple's Philosophy of History.....Theodore A. Mc Connell (17)

ウィリアム・テンプル研究目録 .....
 (36) |

宗教と文化の問題について .....	岡 精 二 (1)
テューダー朝英国における教会と国家 .....	八 代 崇 (17)
——スティーブン・ガーディナーの転向をめぐって——	
異端者マルキオン (Marcion) .....	栗 原 貞 一 (42)
我が国最初のプロテスタント教会について .....	木 村 信 一 (59)
キリスト教における愛の理念 .....	今 崎 秀 一 (75)
教会合同と主教職の継承 .....	藤 間 繁 雄 (94)
——南インド、オーストラリアおよびナイジェリア教会を中心として——	
研究室ニュース .....	(118)

- 
- 日本のキリスト教と母教会 ..... 八 代 斌 助 (1)
- アメリカの宗教事情 ..... 山 口 光 朔 (8)
- とくにキリスト教を中心として——
- 「係わり」から見た新約と旧約概観 ..... 岡 精 三 (18)
- 異端の源流シモン・マゴス (Simon Magus) ..... 栗 原 貞 一 (27)
- イギリス宗教改革研究史概論 ..... 八 代 崇 (41)
- エキュメニカル運動黎明期における  
聖公会と東方教会との関係 ..... 藤 間 繁 雄 (73)

- 
- “宗教の問題” ..... 岡 精 三 (1)
- ἐλευθερία の自由と ἐξουσία の自由について—
- エラスムスの Paraphrasis マタイ 5—7 章について ..... 木ノ脇 悦 郎 (21)
- 「ルターと神秘主義」に関する覚え書 ..... 山 内 貞 男 (39)
- 『ドイツ神学』から『キリスト者の自由へ』—
- 聖公会とローマ・カトリック教会 ..... 八 代 崇 (109)
- 対話のための史的考察—
- エキュメニカル運動黎明期におけるロマ教会と聖公会 ..... 藤 間 繁 義 (135)

- 
- 宗教改革前史における新プラトン主義とエラスムス ..... 木ノ脇 悦 郎 (1)
- 特にその人間観について——
- エリザベス朝ピューリタン運動の源流 ..... 八 代 崇 (23)
- <シンポジウム>
- キリスト教思想史を貫く人間の問題 ..... (1)
- 人間の回復をめざして——
- 永田方正年譜 ..... 木 下 清 (21)
- 聖書和訳の先覚者——